

# 9月定例会

●会期 9月8日～9月30日(23日間)

## 令和3年度各会計決算認定 提出された全20議案を可決



9月定例会議案採決（議案第15号）

今回は  
報告 1件  
市長提出議案 20件

【議案第6号】 名誉市民の決定に関し同意を求めることについて

### 本市で3人目の 名誉市民に決定

吉池貞蔵氏は、市の産業の発展に寄与し、その実績が極めて顕著であることから、八幡平市名誉市民に推挙しようとするものです。

初代、花き研究開発センター所長を務め、本市を日本一のリンドウ産地に育てあげること努力された、吉池氏への名誉市民の称号授与式はどのように行つか。

A 11月3日に行われる予定である市民憲章推進大会に吉池氏を招き、多くの皆さんの前で顕彰したい。

【議案第10号】 令和4年度八幡平市一般会計補正予算（第4号）

### 7億9784万円 増額の補正予算

歳入、歳出それぞれ7億9783万5千円を増額し、総額203億1956万7千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

▼盛岡八幡平間冬期バス運行事業補助金  
805万4千円

▼道路等維持補修事業  
5511万2千円

Q 盛岡八幡平間冬期バス運行事業委託料から補助金に変更になった経緯は。

A 本事業は、令和元年度から株式会社八幡平DMOの委託事業として始まった。今後は、岩手県北自動車株式会社の自主事業への補助という形で自走化を進めたい。道路等維持補修事業の増額の内容について伺う。

Q 道路等維持補修事業の増額の物価高騰による、道路等維持補修工事費や公共施設などの維持管理費への影響はあるか。

A 物価高騰により、電気料は約1千万円ほど増額補正した。資材の高騰により、当初予定していた分の工事や修繕ができない場合は、次の補正で対応を検討していきたい。

### 討論（一般会計決算認定について・9月30日本会議）

#### 【反対討論】 高橋悦郎議員（日本共産党）

八幡平市の実質公債費比率（標準財政規模に対する借金返済の割合）は、令和3年度16・9%で県内では、一番高い数値になる見込みである。この比率が上昇すると、自由に使えるお金が減少していく。このことを重く受け止め、改善しなければならぬ。一方、市の貯えである財政調整基金も平成27年度は52・3億円あったものが、令和3年度末では19・5億円に減少している。これらは大更駅周辺開発に約50億円を投資してきた結果である。この開発の目的は、大更駅前にぎわいづくりである。今後、図書館が入る駅前顔づくり施設（概略設計で24億円）と駅前商店街づくりに多額が投資されようとしている。図書館が入る施設ができて、駅前商店街づくりはかなり厳しい。土地を購入し、店を建設して商売が成り立つのか疑問である。駅前に用意した10区画の商業区画への問い合わせはないとの答弁であった。私は当初計画のとおり、建設費5億円程度の使い勝手が良い複合施設に見直すべきであると提案する。図書館は、図書館運営委員会が希望したとおり、現在の場所を尊重すべきである。そして、電子図書サービスの立ち上げや市民生活を守るためにこそ予算を使うべきである。

#### 【賛成討論】 井上辰男議員（八国会）

当該年度は、前年度同様「新型コロナウイルス感染症拡大」により影響を受けたが、各事業とも「第2次八幡平市総合計画後期基本計画」に沿って、おおむね適正に執行されたものと考えられる。歳入では、財政の余裕度の目安である財政力指数は0・30、自主財源比率が27・5%である。市民税の収納率は、97・9%で前年度と比較して0・2ポイント向上している。自主財源の確保と市民の負担公平の観点からの確で効率的な収納は重要であり、一定の効果が出ていると判断する。歳出では、八幡平市の課題の1つである人口減少対策として、オンラインによる移住相談は前年度の9件

を大きく上回る74件となり、今後当市への関心が期待される。2つ目の課題は、少子高齢化対策であり、敬老事業では43の地域団体に補助支援、出産祝い金支給事業では54件の成果があり、子育て世代の支援として高く評価する。3つ目は、「農と輝の大地」の将来像を実現するため、ほ場整地工事など、農業振興に大きく寄与した。令和3年度の予算執行は、新型コロナウイルスにより一部事業の変更や予算の減額を余儀なくされた。しかし、限られた財源の中で、緊急度や重要度など考慮し、創意工夫しながら歳出抑制に努め、健全で均衡ある財政運営に取り組んだことを評価し、包括的に見て、おおむね適正であると判断し賛意を表する。

### 令和4年第3回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果

議案名	議員名(会派名)																		議決結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
令和3年度八幡平市一般会計歳入歳出決算認定について	外山 一則(八国会)	田村 正元(八国会)	齊藤 隆雄(日本共産党)	関 治人(八国会)	羽沢 寿隆(八国会)	工藤 多弘(松西会)	勝又 安正(八国会)	北口 功(無党派)	工藤 隆一(八国会)	熊澤 博(自由クラブ)	立花 安文(八国会)	渡辺 義光(市民クラブ)	工藤 直道(自由クラブ)	古川 津好(松西会)	高橋 悦郎(日本共産党)	高橋 光幸(市民クラブ)	井上 辰男(八国会)	工藤 剛(市民クラブ)	原案認定
議案第15号	欠席	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※賛成=○、反対=● 工藤剛議長は採決に加わりません